

別記様式1（第2条関係）

表示取組内容届出書	
平成 年 月 日	
新潟県知事 様	
住所（法人にあつては主たる事務所の所在地） 氏名（法人にあつては名称及び代表者の職・氏名） 印  （電話）	
外食の原材料原産地表示取組宣言制度実施要綱第2条の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。	
記	
該当店舗の所在地及び名称	
自主基準	別紙のとおり
自主基準の公開方法	
備考	

## 別紙

外食事業者名	〇〇〇〇株式会社
店舗名	焼肉 □□□□□
<b>牛肉の原産地表示に関する自主基準</b>	
項目	内 容
1 原産地の名称	(例) 焼肉に使用する牛肉の原産地の名称は、次のとおり表示します。
(1) 国産の場合	(例1) 国産である旨を表示します。 (例2) 都道府県名を表示します。
(2) 輸入品の場合	(例) 原産国名を表示します。
(3) 複数原産国の牛肉を使用する場合	(例) 牛肉の原産地が2か国以上ある場合は、原材料に占める重量の割合の多いものから順に表示します。
2 表示の方法	(例1) メニューごとに原産地を表示します。 (例2) 使用する部位ごとに原産地を一覧表示します。
3 表示場所	(例) 店頭に掲示板を設置し、原材料を表示します。
4 表示管理等	(例)○ 牛肉の原産地情報の管理を徹底し、誤った表示を行わないようにします。 また、常に消費者の視点に立ち、消費者を誤認させるような表示は行いません。  ○ 表示の根拠とした仕入伝票その他関係書類の整理を常に行い、消費者の問い合わせに迅速かつ適正に対応します。
5 その他 (任意事項)	(例1) 自主基準を記載したチラシを作成の上、店内に置き、お客様が自由に持ち帰れるようにします。 (例2) 表示責任者を設置し、内部チェック体制を整備します。